

アナログディスク再生サロンビジネスのご提案

本プランは本業というより、既にオーディオルーム+オーディオシステムをお持ちの方の副業（サイドビジネス）として考えたものです。

記

1 背景

- (1) 若い頃はオーディオをかじりレコードは今でも持っているが、今は音楽を聴くにしても CD へ移行してしまい、アナログディスクプレーヤーは既に処分してしまったという方は結構いらっしゃるのではないかと推測されます。
しかし、もう一度新たにアナログディスクプレーヤーを購入してシステムを構築する余裕は精神的にも金銭的にもない、というケースが多いと思われます。
- (2) 若い頃のオーディオは一人でも楽しめますが、年輩者になると気の合った仲間で、昔懐かしいレコードを持ち寄り昔話に花を咲かせることに楽しみを見出すのではないのでしょうか。
- (3) とはいえ個別の家にはそれぞれの事情もあり、お互いの家を持ち回りで利用することは難しいと思われます。
また、個人の家を利用する場合は訪問側も受入側もそれぞれ気を使うことになってしまいます。さらに一般の家庭では大音量を出すことが困難です。
- (4) 何故 CD でなくアナログディスクなのか？ですが、音楽媒体としてのアナログディスクには CD には無い魅力が沢山あるからです。
また年輩者にとっては便利さより手先を動かし感覚を維持することが大切だと思われます。

2 要件

- (1) 部屋： 5人程度が入れること、10畳以上あれば十分でしょう。
若干の防音対策も必要です。
- (2) システム： あるレベルのアナログディスクプレーヤーを含むこと。

3 運営のイメージ

- (1) 時間帯： 夜間を除く半日程度を想定します。
- (2) 利用人数： 一応5人までとします。
- (3) 利用時間： 1回あたり2時間とします。
- (4) 利用料金： 利用人数に関係なく1回あたり5千円程度とします。
- (5) 飲料など： 持込可とし、ゴミなどは持ち帰っていただきます。
- (6) 利用規約： マニュアルを作成しサインしていただきます。

4 競合先

現時点では特に競合先となる施設は見当たりません。

一般的な年輩者の社交場にはアナログディスク再生の設備がありませんし、オーディオシステムを備えたお店の場合、貸切にでもしない限り、他のお客様の手前自由にはなりません。

以上